



とことんだより

2022.6.30 ほろむい認定こども園とことん 園長 鶴岡智美

運動会、ふれあいあそびの会にご観覧いただき、ありがとうございます。こどもの成長の1ページを見ていただけたと思います。私たちもまた、一人ひとりの姿を受け止め、認めることで、子どもたちの自信や安ばにつながらていよう支えます。7月から熱中症対策に伴い、基本的にマスクを外して生活します。コロナの状況をみながら、随時、対応をお知らせします。(とことんの保健情報もご参考ください。)

7月行事予定

- 4日(月) 交通安全指導(～8日まで)
- 5日(火) 岩見沢市保健師さん来園
- 6日(水) バルシューレ(ほし・つき・たいよう)
- 7日(木) 避難訓練(地震・ほっとかんまで避難想定)
- 15日(金) お泊まり保育(たいようは弁当持参)
- 16日(土) 特保①(お泊まり保育行事のため)
- 19日(火) 出前昆虫館、振替休日(たいよう・幼稚園部)
- 20日(水) バルシューレ(ほし・つき・たいよう)
- 22日(金) 1学期終業式(幼稚園部)
- 23日(土) 幼稚園部夏休み(～8月16日)

*15日(金) お泊まり保育(たいよう)のため、たいようぐみ以外のクラスは家庭保育のご協力や早いお迎えをお願いします。

*特別保育①・・・都合のつくご家庭は、お休みや昼帰りにご協力をお願いします。また、可能であれば16:30までにお迎えをお願いします。延長保育はありませんのでご了承ください。

*8月5日(金) 七夕まつりは保護者の方と参加する行事になります。都合が合わないなどありましたら、7月11日(月)までに主幹教諭溝上までお声掛けください。

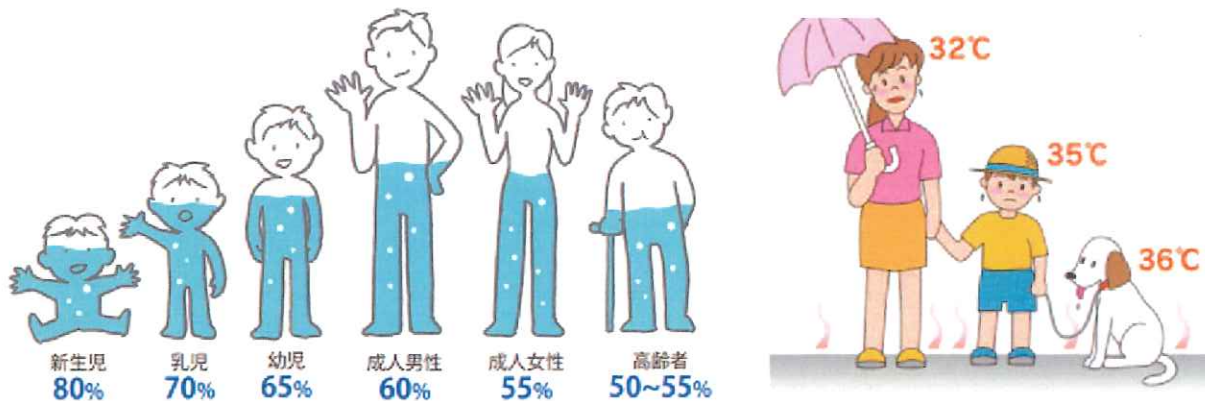
*9月10日(土) バス遠足は、長時間バスでの移動となるため内容を変更します。詳細はコロナ感染状況によりますが、後日お知らせします。

【保健情報】「熱中症予防とマスクの着用について」

※ この記事は、厚生労働省、文部科学省の資料を参考に作成しました。

とことんでは、定期的に水分補給を行ったり、カキ氷やアイス、浅漬けきゅうり等を用意し糖分や塩分の補給も行ったりしています。また、エアコンを使用して気温を調節したり、日陰や室内での水遊びを取り入れたりして過ごしています。

特に、お昼寝中は汗でたくさんの水分が失われるため、給食では、汁物だけではなくコップ1杯以上の水分をとったり、夕方には、水分補給とともに少しの時間でも絵本等を見ながらゆったりと過ごし、クールダウンの機会を作ったりしています。



おきる	
あさごはん	
とうえん	
あさのかい	
かつどう	
ひるごはん	
おひるね	
おやつ	
かえりのかい	
じゅうあそび	
こうえん	
よるごはん	
おふる	
ねる	

『夏の熱中症の約4割は夜間に発症しています。熱中症の初期症状は、熱中症I度の症状にあたる「気分不快」「だるさ」「めまい」「意識消失の立ちくらみ」「筋肉痛」「筋肉のこむら返り」「手足のしびれ」などがあります。特に睡眠中はそれらの症状を自覚できないため、睡眠中の熱中症はあっそう重症化するのです。』

(引用：[夜こそ気をつけたい！「睡眠中の熱中症」とその対策](#))

ご家庭でも、降園後 夕食時 入浴前後 就寝前 起床後 朝食時 登園前など、こまめな水分補給を行い、健康で楽しい夏を過ごしていきましょう。

保育所・認定こども園・幼稚園等の 就学前児について



2歳未満

マスクの着用は推奨しません。

2歳以上の就学前の子ども

他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めていません。マスクを着用する場合は、保護者や周りの大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。

気をつける
ポイント

- ▶ 夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要ない場面では、マスクを外すことを推奨します。
 - ▶ マスクを着用しない場合であっても引き続き、手洗い、「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。
- ※その他地域の状況に応じて、請じられている対策がある場合、それを踏まえ対応をお願いします。

